

令和 8 年度 東京都の新規・拡充事業（公衆浴場対策事業）

「令和 8 年度東京都予算案の概要」 83 ページから抜粋

（⑧：令和 8 年度、⑦：令和 7 年度）

持続的な公衆浴場経営の後押し

◆ 健康増進型公衆浴場改築支援事業【生文】

⑧ 6 億円（⑦ 2 億円）

公衆浴場の事業継続等を支援するため、都民の健康増進に資するなど、地域貢献度の高い浴場として施設を更新する場合の改築・改修に要する費用への補助を拡充（補助率：⑦ 1/4→⑧ 1/2又は 2/3、補助上限：改築⑦ 7,500万円→⑧ 1 億5,000万円又は 2 億円、改修⑦ 2,500万円→⑧ 8,000万円又は 1 億600万円など）

新 若者向け利用促進事業【生文】

⑧ 0.6 億円（新規）

公衆浴場の利用者拡大に向け、浴場がNPO等と連携して若者向けに実施する銭湯活性化事業などを支援するとともに、若者向けキャンペーンとして割引クーポンの配布を実施

新 東京の銭湯文化発信プロジェクト【生文】

⑧ 0.8 億円（新規）

江戸文化や東京の銭湯文化、宮造り建築のPRを通じて、東京の銭湯の魅力を国内外に向けて伝えていくため、広報コンテンツの発信や観光客向けクーポンの配布など、浴場組合と連携したキャンペーンを実施

ハード・ソフトの両面から公衆浴場への支援を強化することで、持続的な事業継続を後押し

